いばらきサイクルツーリズム構想

2019年2月 政策企画部 地域振興課

■現状・課題及び目指す将来像

- ・ 自転車活用推進法の施行や国の自転車活用推進計画策定など、国を挙げてサイクルツーリズム(日本を代表し世界に誇る「ナショナルサイクルルート」の創設等)をはじめとした自転車活用の気運が急速化
- ・つくば霞ヶ浦りんりんロードを活用した地方創生の取組が着実に進展しているが、更なる誘客には情報発信や受入体制の整備などが必要
- ・ 本県には、山々や河川、海岸線などの自然環境や地域資源が豊富であり、これらを最大限に活かした全県的なサイクルツーリズムの可能性大

国内外からのサイクリストが何度も訪れたくなる魅力ある「サイクリング王国いばらき」の実現

■ 策定にあたっての基本的な考え方 Point 1

ターゲット:ターゲットを明確にしたうえで, セグメントに応じた施策 を展開

推進体制:県・市町村・民間など様々な主体と相互連携を図る

■推進に向けた主な取組 Point 3

- ①ターゲットや地域資源のセグメント分けに応じた誘客の仕掛け ・サイクリングコースの設定、サイクリングツアーの推進 等
- ②効果的で多様な情報発信
 - ・首都圏や海外でのサイクルイベントへの出展 等
- ③サイクリストの受入体制整備
 - ・茨城空港や道の駅等のサイクル拠点化の検討 等
- ④自転車走行空間の整備
 - ・自転車走行空間(サイン表示)の整備推進 等

■本構想の位置付け

茨城県総合計画~「新しい茨城」への挑戦~や, 現在策定中の「いばらき自転車活用推進計画」との連動を図る

■モデルルートの設定 Point 2

県内各地域の豊富な地域資源を有機的に結び付けたモデルルートを以下の 4つの視点から設定

①サイクリストのレベル ②魅力ある資源を繋ぐ ③ルートごとの特色を反映 ④安全・安心, 快適性



奥久慈里山ヒルクライムルート(仮)

<u>県内最高峰・八溝山の山頂や里山の風景を</u> 巡るチャレンジルート。

(中級者〜上級者向け 約185 k m)

大洗・ひたち海浜シーサイドルート(仮)

美しく,変化に富んだ海岸線などを爽快に走り抜けるルート。

(ビギナー~上級者向け 約69 k m)

つくば霞ヶ浦りんりんルート(仮)
「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を核とした多様な地域資源を巡るルート。
(ビギナー〜上級者向け約310km)

鬼怒・小貝リバーサイドルート(仮)

鬼怒川・小貝川の堤防を繋ぐルート。 (参考)国及び流域市町村が河川堤防にサイクリングロードを整備中(約100 k m)